



2021年度医療安全文化調査活用支援セミナー

日時 2022年2月9日(水) 13:30~15:30

公益財団法人日本医療機能評価機構では、質改善の取り組みの「組織への支援」として、医療安全文化調査 活用支援プログラムを提供しております。このたび、以下のとおり「医療安全文化調査 活用支援セミナー」を開催いたします。医療安全の推進活動の参考になれば幸いです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

● 基調講演

「医療安全文化調査の意義、
山梨大学医学部附属病院における安全文化調査結果の活用(仮題)」
荒神 裕之(山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 特任教授)



● プログラム参加病院の活用事例

香西 江利子(地方独立行政法人福岡市立病院機構 福岡市民病院 副看護部長)

● ディスカッション・質疑応答

開催概要

リアルタイム

形式 : オンラインセミナー(Zoomウェビナー)

定員 : 300病院 *1病院につき1アカウントまで

参加費 : 5,500円

申込〆切: 2022年2月2日(水) または定員になり次第

後日配信

配信開始: 2022年3月9日(水)~ ※予定

定員 : 300病院 *1病院につき1アカウントまで

視聴費 : 5,500円

視聴期間: 視聴ID発行から3か月間

※医療安全文化調査 活用支援プログラムの参加病院は、リアルタイム・後日配信どちらも無料でご視聴いただけます。お申込み時に、別途ご案内したご登録コードをご使用ください。

参加申込

評価機構webサイト(<https://www.jq-hyouka.jcqhc.or.jp/post/event/5847>)よりお申し込みください。
申込受付: 2021年11月29日(月)~

